

平成 22 年(2010 年)6 月 11 日
総務部財政課
(課長)奥田 隆則 (担当)伊藤 一紀
電話:026-235-7039(直通)
026-232-0111(代表) 内線 2053
FAX:026-235-7475
E-mail:zaisei@pref.nagano.lg.jp

平成 22 年度 6 月補正予算案のポイント

◎ 補正予算額 27 億 4 6 2 2 万 3 千円

「暮らしの安心」の確保

■ 雇用の確保と就業に向けた支援

介護人材の養成・雇用創出 (4 億 1 7 5 万 7 千円) 健康福祉部

失業者等が介護施設等で就労しながら、介護資格(ホームヘルパー 2 級)取得のための養成講座を受講できるよう支援することで、介護人材の育成と新たな雇用を創出

<参考>

緊急雇用創出基金の活用 4 億 9 6 0 4 万 6 千円

健康福祉部、環境部、商工労働部、警察本部

県民の雇用機会を緊急に確保するため、基金を活用し、県民サービスの向上につながる雇用創出事業を幅広く実施 (雇用人数 2 6 9 人)

■ 子育て支援の充実

◎ 新 子ども手当支給対象外の施設入所児童等への支援

(1 7 1 6 万円) 健康福祉部

子ども手当相当額の日用品の購入等を実施した施設に対して助成

■ 安全な社会の実現

◎ 新 高齢者交通事故の抑制 (3 1 3 6 万 2 千円)

警察本部

増加する高齢者交通事故に歯止めを掛けるため、専門チームを編成し、交通安全教育等を実施

◎ 新 外国人集住地域における防犯・安全対策の推進

(1 0 5 5 万 4 千円) 警察本部

外国人が地域住民と共生し、安心して暮らせるよう通訳を配置し、防犯・交通安全等における啓発活動を実施

「活力あふれる地域づくり」の推進

■ 海外ビジネスの創出

- ① アジア圏市場への進出支援 (1385万5千円) 商工労働部
高い成長が見込まれるアジア圏への県内企業の進出を促進するため、情報提供を行う支援員を配置するとともに、海外展示商談会への出展を支援

■ 技能五輪・アビリンピック開催に向けた対応

- ① 「わざまる」キャンペーンの実施 (1346万1千円) 商工労働部
大会のPR及び機運の醸成を図るとともに、出場選手の掘り起こしを進めるため、キャラバン隊を編成し、県内の市町村や高校、企業等を訪問
- ② 大会出場選手の育成・強化 (718万3千円) 商工労働部
選手出場を目指す小規模な事業者等に対し、訓練経費の一部を助成

そ の 他

- ① 長野県公共投資臨時交付金 (16億9404万2千円) 総務部
平成21年度の国補正予算により県に交付された地域活性化・公共投資臨時交付金のうち3基金(※)事業に係る市町村負担分について、対象市町村に所要額を交付(※介護基盤、社会福祉施設、医療施設)

県議会議員補欠選挙費 (5699万4千円) 総務部
知事選挙と同時に執行する県議会議員補欠選挙(長野市選挙区)において、必要となる経費

- ① 長野県冬季競技振興基金積立金 (8351万8千円) 教育委員会
冬季競技の国際大会の開催及び選手の育成を支援し、冬季競技の振興を図るため、長野県冬季競技振興基金を設置